

bluebanana99

DTVC-08

30系後期ハリヤー
タッチパネル対応地デジ化キット
取付・取扱説明書

- ・TDN-H58(R)のリモコン受光部は、接続しないでください。(リモコン受光部を接続すると、タッチパネル操作できません)
- ・TDN-H58(R)のメインハーネスは、本キットのものを必ず使用してください。
- ・TDN-H58(R)のVTR入力コネクタにDVDプレイヤー等を接続していた場合は、アナログTVチューナーへ接続変更してください。

地デジチューナー本体、アンテナはキットには含まれません。

この度は「タッチパネル対応地デジ化キット」をご購入頂き、ありがとうございます。

このキットは、トヨタ純正オプションの地上デジタルテレビチューナーを 純正ナビゲーション・オーディオユニットのタッチパネルによって、操作を可能にさせるための機器、およびハーネス類をセットにしたものです。

【注意事項】

- ・本キット装着は、自動車電装部品取付けの 知識・技術がある方が作業してください。
- ・初期不良を含め、キット代以外(脱着工賃等)の請求には応じられません。
- ・GVIFインターフェース(Multimedia Video Interface)の分解は行わないで下さい。
分解が認められた場合、メーカーの保証が受けられなくなります。
- ・このキットが適合し、タッチパネル操作が可能となる、チューナー、ナビゲーション・オーディオユニットは限定されています。
- ・本キットには、チューナー本体、アンテナは含まれていません。
- ・電源への接続については、ユーザー様にて必要な部品を用意して頂いた上、行ってください。
- ・本キットを装着する際には、IGオフ後、約10分待ち、バッテリーを切り離してから作業してください。
- ・バッテリーを切り離す事により、平均燃費、ナビゲーション、オーディオ、シートメモリーなど、各種設定がリセットされます。
「メニュー」→「ユーザーカスタマイズ」で、現在のナビ設定を記憶させておくことをお勧めします。
- ・本キットは、デジタルテレビチューナー、および車輻のメーカーの承認を得て販売するものではありません。
- ・本キットについて、デジタルテレビチューナー、および車輻メーカーへ問合せすることはできません。
- ・本キットの装着により、デジタルテレビチューナー、および車輻の保証が無効となる可能性があります。
- ・純正ナビゲーションの地図更新、プログラム更新などにより、本キットが使用できなくなる可能性もあります。
- ・ナビの地図データのバージョン(特に2007年までのバージョン)によっては放送局名が表示されない場合があります。
- ・DTVモードになった時、1,2秒間画面が乱れる場合がありますが、これは故障ではありません。
- ・本キットの内容、仕様は、予告無く変更することがあります。

【お問い合わせ先】

本キットに関するお問合せは、下記へお願いします。

メール: webmaster@bluebanana99.com 電話: 0568-54-9050

【免責事項】

本キットの装着は、自己責任にて行ってください。

本キット装着時に発生した全てのトラブルについての責任を放棄します。

本キットを正しく装着しなかった事によって発生した全ての障害についての責任を放棄します。

2015年9月 bluebanana99

- **本キットが適合するチューナー**

TDN-H58 トヨタ品番: 08548-00290

TDN-H58R トヨタ品番: 08548-00300 レクサスDOP品番: 08548-00310 (本体ラベル 08548-00330 も適合します)

TDN-H58,H58Rは、本体が共通で 本体ラベルには、CY-WS0800CJ -WS0801CJ -WS0802CJ -WS0803CJ

- **アンテナセット(フィルムアンテナとアンテナケーブルのセット)**

TDN-H58 用 トヨタ品番: 08544-00710(フロント4ch)

TDN-H58R 用 トヨタ品番: 08544-00710(フロント4ch)

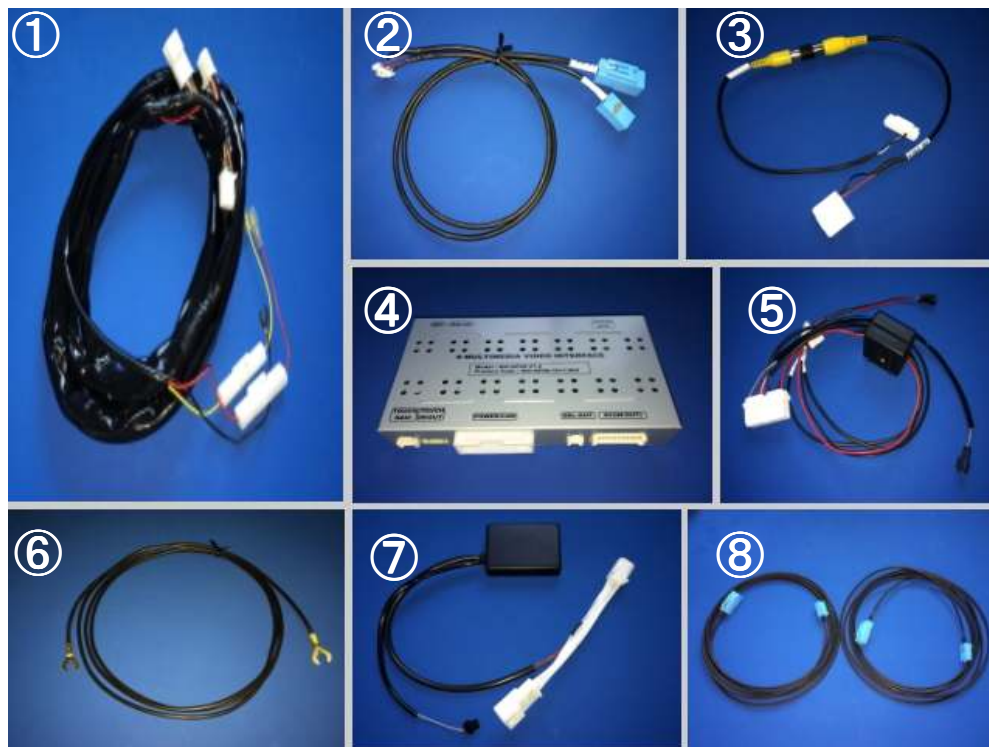
- **フィルムアンテナのみの場合(補修用)**

TDN-H58、H58R 用 トヨタ品番: 左席用 08549-00190、 右席用 08549-00180

本キットが適合する車種

30系後期ハリアー 2006(H18).01～2013(H25).11 JBL/非JBLともに装着可能

30系後期ハリアーハイブリッド 2006(H18).07～2013(H25).11 JBL/非JBLともに装着可能



<仕様>

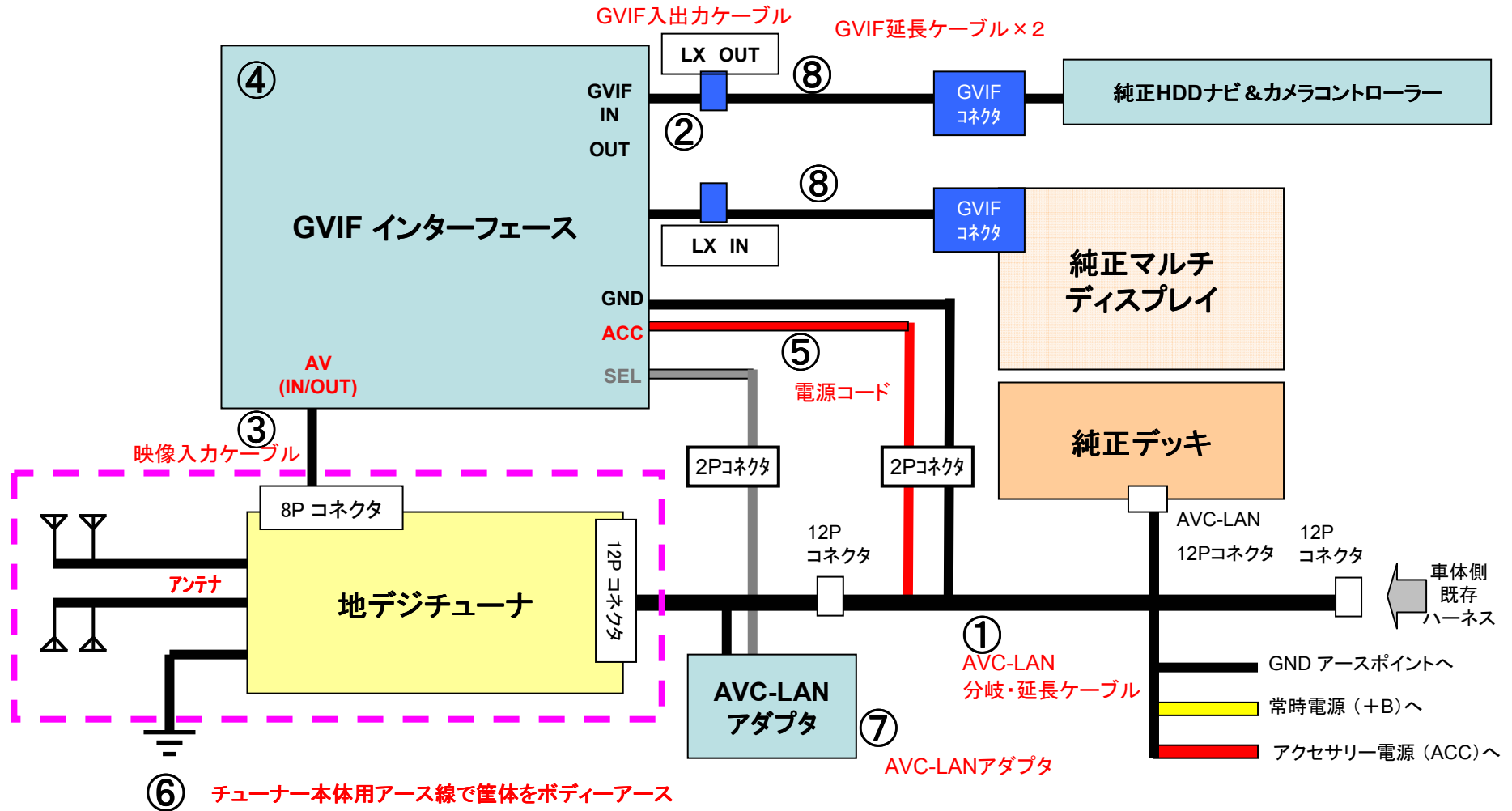
- ・基準電圧 : 13.2V
- ・使用温度範囲: -10~+55°C (結露なきこと)

<取付けについて>

④GVIFインターフェース、⑦AVC-LANアダプタ は、地デジチューナー、マットに両面テープやマジックテープ等で固定してください。

両面テープ、マジックテープは付属していませんので、別途ご用意ください。

- ① **AVC-LAN分岐・延長ケーブル**
制御信号、音声信号の本キットのメインアハーネスです。純正デッキに接続されている 12ピンコネクタに割込ませる形で接続します。
- ② **GVIF入出力ケーブル**
純正ナビ映像→GVIF I/Fへ入力し、地デジとナビを切替え、GVIF I/F→マルチディスプレイへ出力するケーブルです。
- ③ **映像入力ケーブル**
地デジチューナーの映像出力をGVIF I/Fへ入力するためのケーブルです。
- ④ **GVIF I/F(GVIF インターフェース)**
この装置により、地デジチューナーの映像信号をGVIF(デジタル映像信号)へ変換します。
- ⑤ **GVIF I/F 電源コード**
GVIF I/Fの電源コードです。
- ⑥ **チューナー本体用アース線**
地デジチューナーの筐体をボディーアースするための線です。(TDN-H58(R)既設の場合は、接続済みですので不要です)
- ⑦ **AVC-LANアダプタ**
純正マルチシステムと地デジチューナーとの通信を行う為のアダプタです。
- ⑧ **GVIF延長ケーブル (同じものが 2本)**
デジタル映像信号を純正ナビ→GVIF I/Fへ デジタル映像信号に変換された地デジとナビを切替え、GVIF I/F→マルチディスプレイへ出力する延長ケーブルです。



注意！

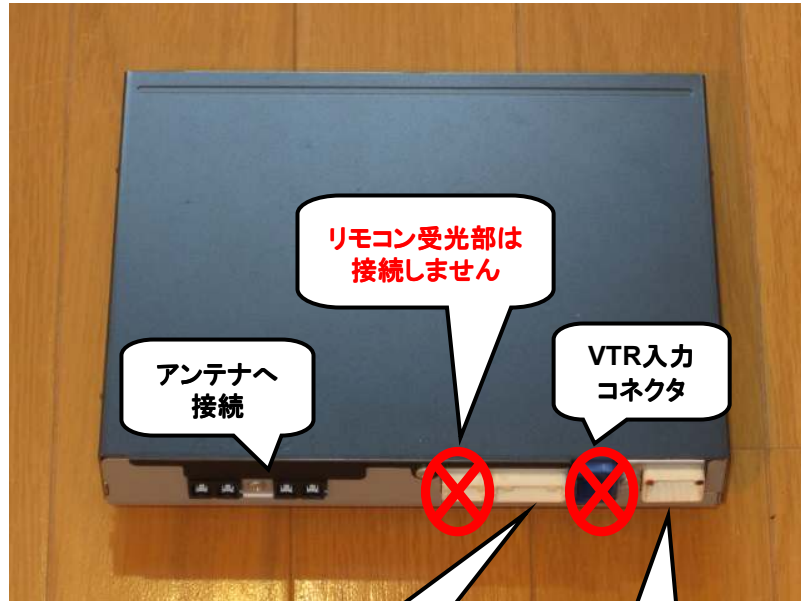
GVIF入出力 ケーブル	LX OUT	純正HDDナビ & カメラコントローラーのGVIF信号を“入力”します。
	LX IN	純正マルチディスプレイへGVIF信号を“出力”します。

※ IN、OUTのラベル表記が、逆になっています。

※リモコンとの併用は出来ません。

リモコン受光部を接続すると、タッチパネル化出来ませんので、ご注意ください。

地デジチューナー



8P コネクタ

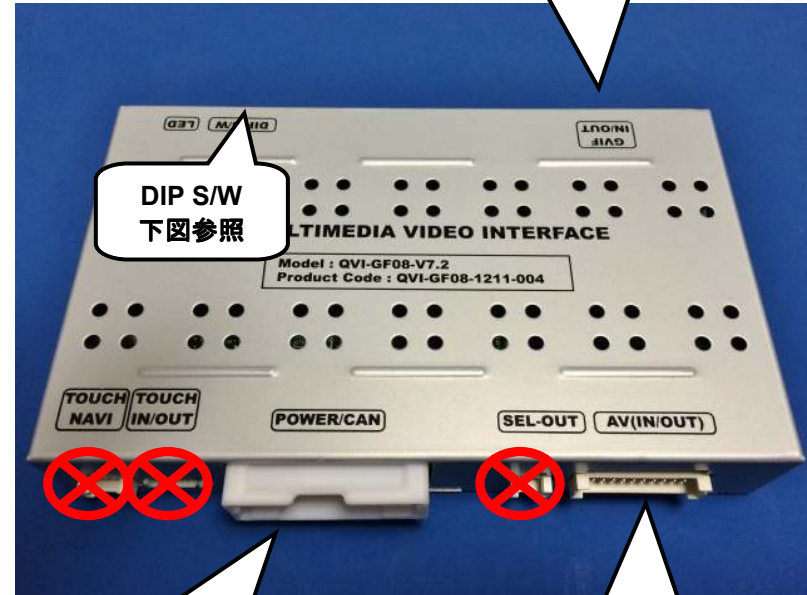
映像入力ケーブルを使用して、GVIFインターフェースのAV(IN/OUT)と接続します

12P コネクタ

AVC-LANアダプターを接続します

 : 使用しません

GVIF インターフェース



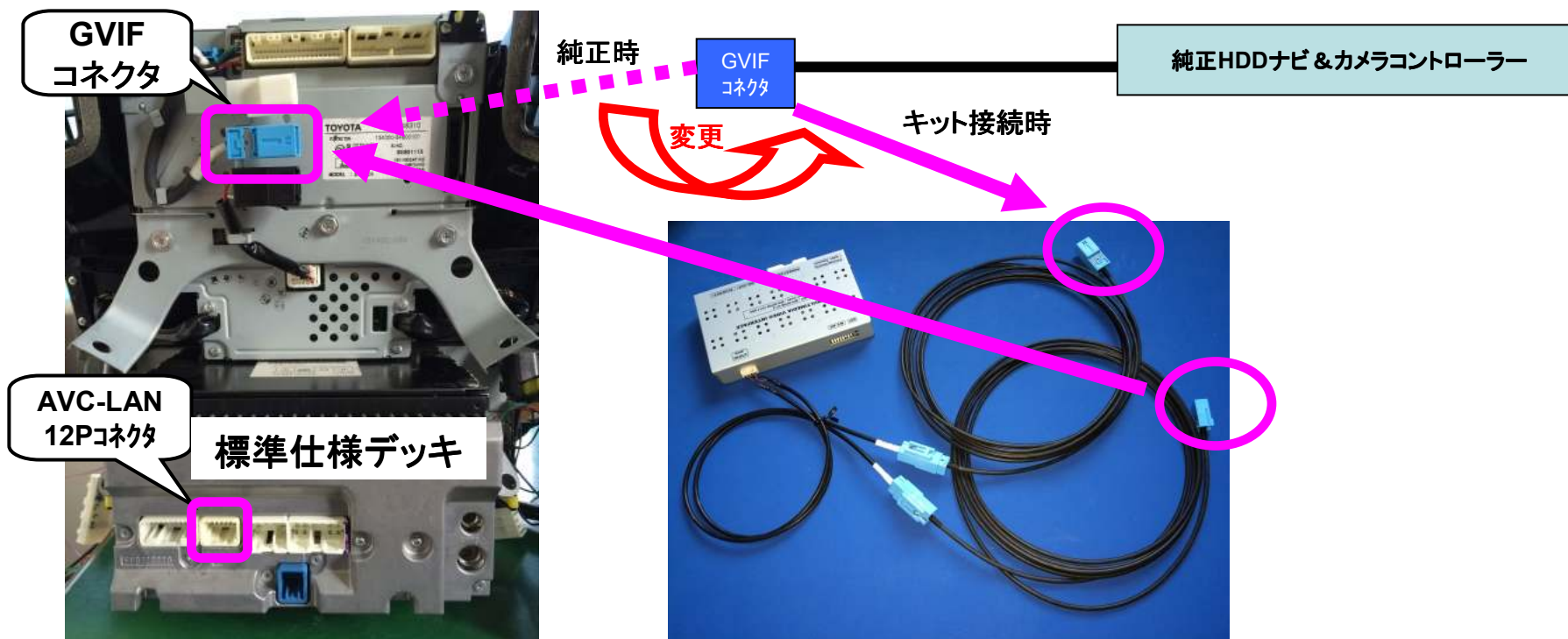
GVIFインターフェースの電源
AVC-LAN分岐・延長ケーブルへ接続します

AV(IN/OUT)
映像ケーブルを使用して、チューナーとを接続します

DIP S/W の設定

LED

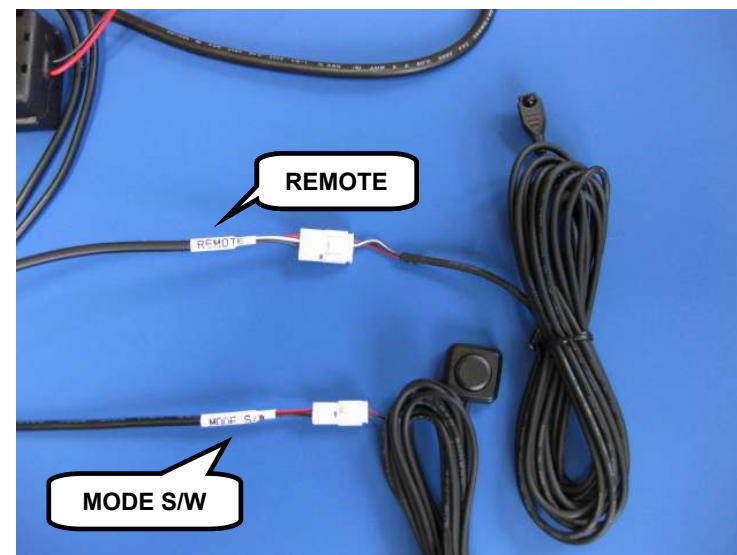
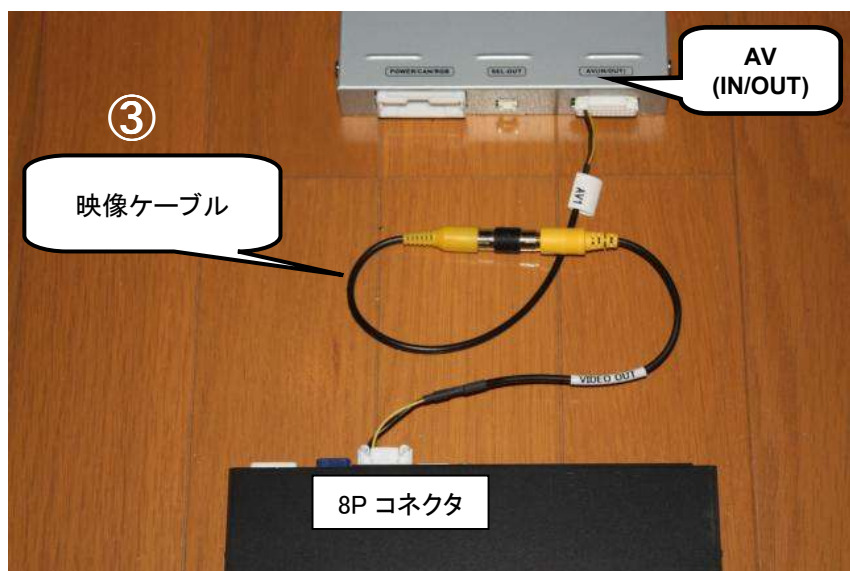




- 純正マルチ裏のGVIFコネクタに元々接続されていた 純正HDDナビ & カメラコントローラーからの GVIFケーブルを外し、図の様に接続します。



- AVC-LAN 12Pコネクタに接続されている既存のカプラを外し、AVC-LAN分岐・延長ケーブルを割り込ませます。



① チューナーの「8P コネクタ」と、GVIFインターフェースの「AV(IN/OUT)」とを映像ケーブルで接続します。

② GVIFインターフェースの電源コード「REMOTE」にリモコン受光部を「MODE S/W」にMODE SWを接続します。

リモコン受光部は P.14の画質調整が必要な場合に使用します。通常の操作では使用しませんので、センターコンソール横などに設置してください。

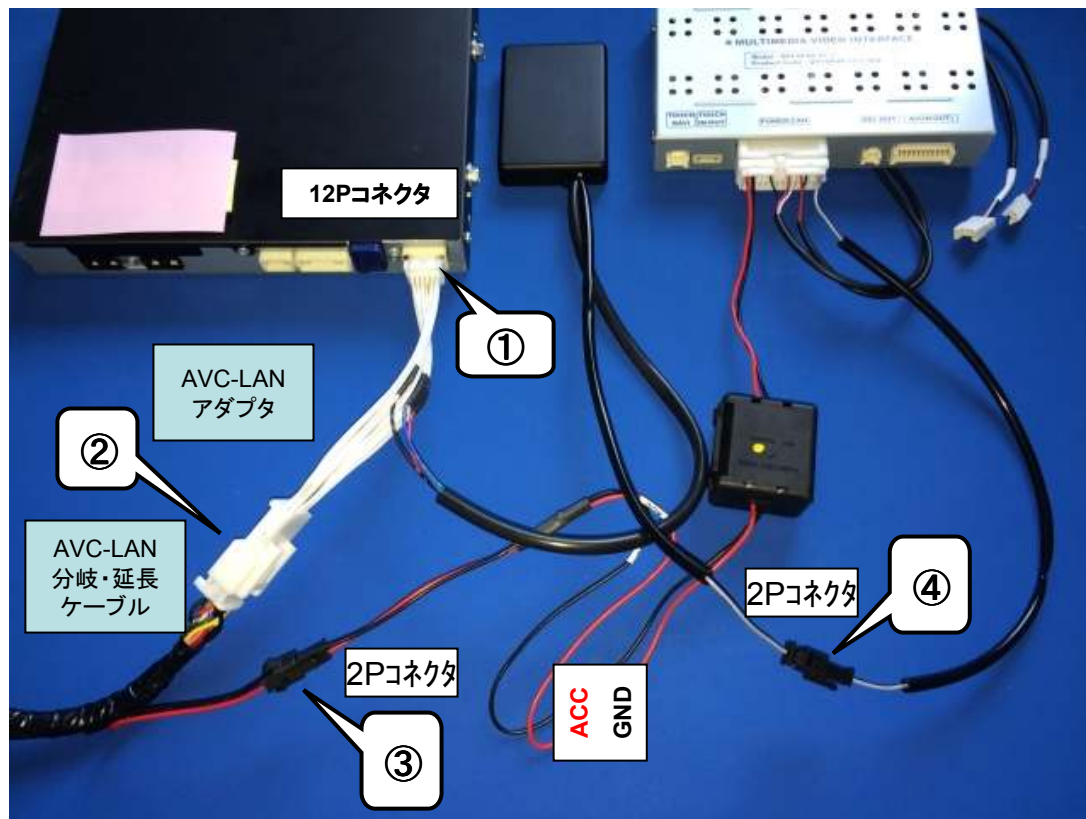
MODE SWは、GVIFインターフェースのリセット操作に使用します。

地デジ映像が受信状況が良好にも関わらずフリーズしてしまった場合は、MODE SWを1、2回押すことで復帰します。

センターコンソール横など 走行中でも操作出来る位置に設置してください。



AVC-LAN分岐・延長ケーブルは全長 約3m です。



赤LED：電源オン

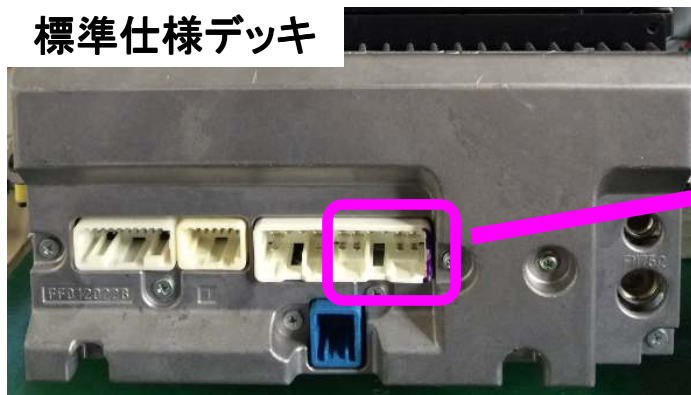
緑LED：DTV映像入力アリ

- ① 地デジチューナーの「12Pコネクタ」に、AVC-LANアダプタを接続します。
- ② AVC-LANアダプタの反対側のコネクタに、AVC-LAN分岐・延長ケーブルを接続します。
- ③ GVIFインターフェースの電源コードを 2Pコネクタ(赤黒線)に接続します。
- ④ 電源コードの2Pコネクタ(灰色線)をAVC-LANアダプタの2Pコネクタ(灰色線)に接続します。

※GVIFインターフェースには電源ランプとDTV映像入力有無を示すランプがあります。(右上図参照)

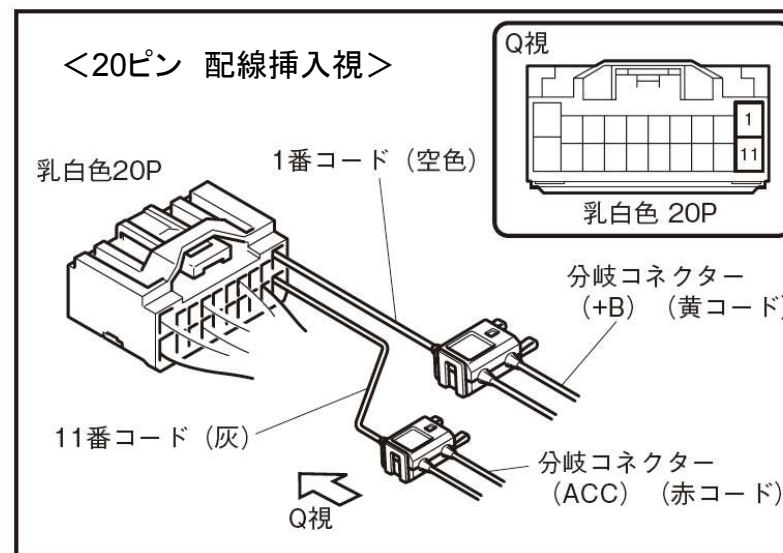
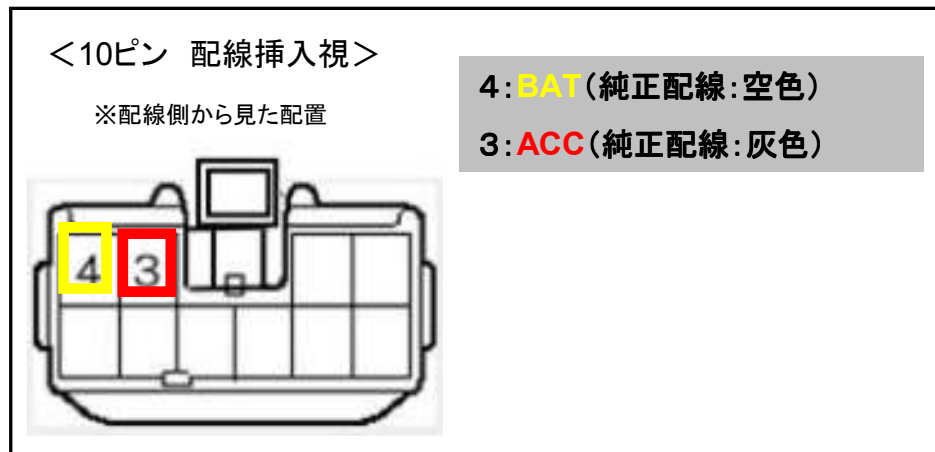
赤：電源の状態を示します。 緑：映像信号の状態を示します。

標準仕様デッキ



コネクタのツメの向き
に注意

JBL仕様デッキ



AVC-LAN分岐・延長ケーブルの、黄色の常時電源(BAT)、赤のアクセサリ電源(ACC)、黒のGNDケーブルを上図参照して、電源を取り出してください。

GNDは、デッキステーに共締めしてください。

ギボシ端子、クワ型端子が不要な場合は、適宜加工してお使い下さい。

デジタルテレビチューナーの使用方法については、メーカーの取扱説明書に準じます。

ナビゲーション・オーディオユニットの使用方法についても、車両メーカーの取扱説明書に準じます。

• チューナーの電源ON/OFFについて

特に意識する必要はありません。

ナビゲーション・オーディオユニットのモードがデジタルテレビチューナーへ切り替わると同時に、チューナーの電源も入ります。

※DTVモードになった時、1,2秒間画面が乱れる場合がありますが、これは故障ではありません。

• デジタルテレビチューナーへの切り替え

① 純正デッキでの操作

「TV」ボタンを押すことで下記の順に切り替わります。

→(アナログ)テレビ(VTR機器接続・選択時は VIDEO) → デジタルテレビ →
デジタルテレビチューナーに切り替わると、画面左上に「DTV」と表示されます。

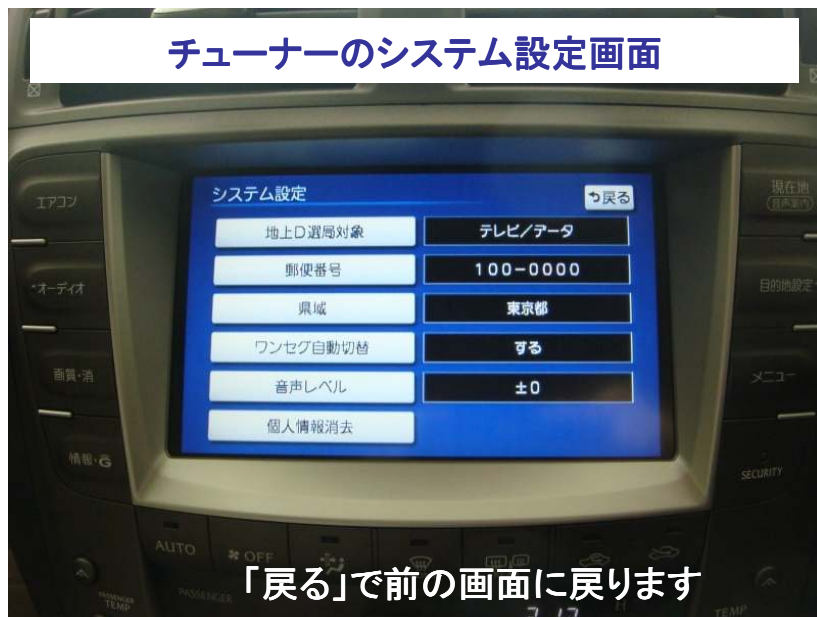
② ステアリングスイッチによる操作

ステアリングスイッチの「MODE」ボタンを押す事で、各種オーディオ機器への切り替えができます。
デジタルテレビへの切換えも可能です。

• チャンネルの切り替え、音量の調整

ナビゲーション・オーディオユニットの使用方法に準じます。ステアリングスイッチによる操作も可能です。





※ デジタルテレビチューナーの各種設定については、メーカーの取扱説明書に準じます。

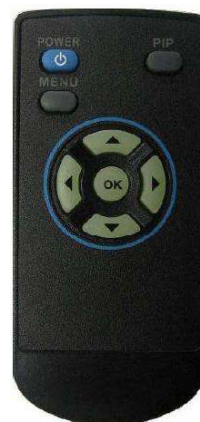
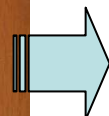


DTVモードでの画質調整は、ナビ左側の「画質・消」ボタンを押す事で、コントラストと明るさの調整が可能です。

しかし、画面が全体的に白い場合があり、上記調整だけでは適切な画質に調整できない事があります。

そのような場合には、下記の方法で調整してください。

※ 調整の際には、事前にコントラストと明るさは中間にしておく事をお薦めします。



GVIF インターフェースに付属のリモコンと、受光部を使用します。

受光部は左写真の様に「REMOTE」へ接続してください。

リモコンには、付属のボタン電池をセットします。

※ リモコン、受光部はロットにより形状が異なる場合があります。「POWER」、「PIP」ボタンは機能しません。



DTVモードにて、リモコンを受光部に向け、「MENU」ボタンを押すと、左写真の様なメニューが画面中央部に表示されます。

MENUボタンを再度押すと、メニューは終了します。

15秒程無操作状態が続いた場合、メニューは自動終了します。

※ ロットにより、メニューの表記が若干異なる場合があります。



リモコンの▲▼ボタンで、調整したいメニューを選択します。

ここでは、IMAGE を選択し、「OK」ボタンを押します。

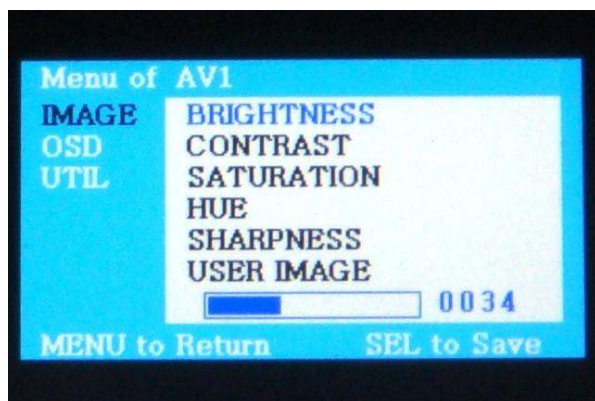
右側の項目の操作が可能になります。

(MENUボタンを押すと、左側のメニューに戻ります)

調整したい項目

BRIGHTNESS(明るさ)、CONTRAST(コントラスト)、
SATURATION(あざやかさ)、HUE(色あい)、SHARPNESS(強調度)、
を▲▼ボタンで選択し、OKボタンで決定します。

※ USER IMAGE は選択しないでください。



選択した項目の調整が可能になります。

(左写真は BRIGHTNESS が選択された状態です)

メニュー下部にスライダーが表示されます。

▲▼ボタンで調整します。

OKボタンで調整値を決定します。

※ 左写真は黒い背景ですが、実際は受信中の番組が表示されています。

調整が終了したら、リモコン受光部とリモコンは必要ありません。リモコン受光部はGVIFインターフェースから切り離しても構いません。

一度調整された項目は記憶され、電源を切っても保持されます。

TDN-H58Rがすでに装着されているお車に キット装着する場合は、配線変更が必要です。

- ・既設のTDN-H58R 12ピンのメインハーネスは、本キットのAVC-LANケーブルに変更してください。
- ・TDN-H58R本体に接続されている 4ピンのリモコン受光部 6ピンの映像配線を外してください。 Page.6参照

※リモコンとの併用は出来ません。 リモコン受光部を接続したままですと、タッチパネル化出来ませんので、ご注意ください。

・TDN-H58(R)のVTR入力コネクタにDVDプレイヤー等を接続していた場合は、アナログTVチューナーへ接続変更してください。

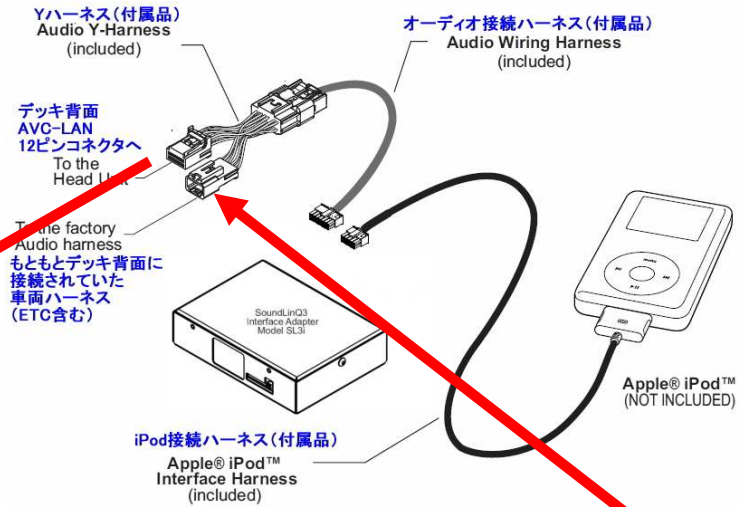
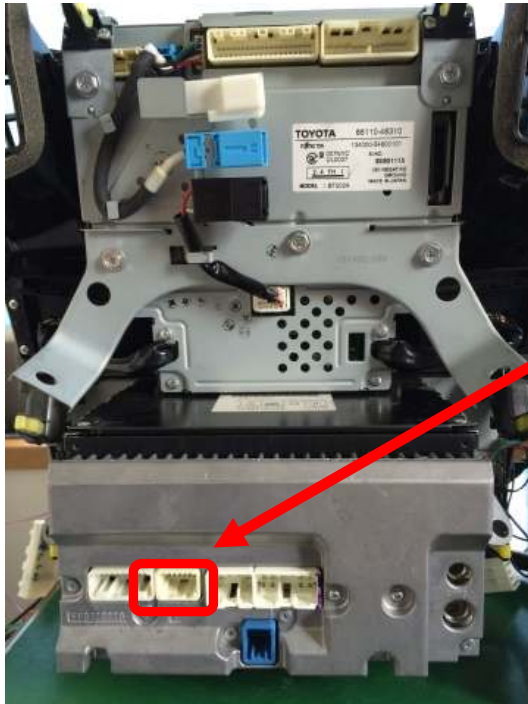
アナログTVチューナーは、ラゲッジルーム右側面にあります。

※配線変更しないと、VTR入力が使えません。

既設のTDN-H58R 12ピン電源配線、映像配線、リモコン受光部は、撤去しても構いません。

iPodアダプター-SL3B / MML と装着する場合は、

純正デッキ - iPodアダプター - DTVC-08の順で、12ピンAVC-LANケーブルを接続してください。



もともと 純正デッキ裏に
接続されていた 12ピン

